滿州日報

○報價 每月收取八角代賣所及遞送人并無分毫加增
○告白刊例 一行五號二十一字起碼 一日者每行二角 每登七日者每行一角五分 登一月者每行每日一角 登長年者價當面議從減 每張四百文

賣捌並廣告取次所
大連市磐城町三百三十八號 日華運輸公司
大連市盤陽城四樂九番地 岡野新聞舖
奉天大南門內景祐宮胡同 全泰號
遼陽遼俱町十 谷口今朝太郎

Telephone No. 29. The Manchuria Daily Report Office. Newchwang.
發行所 清國營口中盛街 滿洲日報社（電話二九番）

告示

關東總督府管內（租借地ヲ除ク）土地家屋貸下內規

第一條 本內規ニ於テ土地家屋ト稱スルハ關東總督府管內ニ在ル官有ノ土地家屋營造物其他一切ノ不動產ヲ云フ

第二條 土地家屋ハ官ニ必要ナラザルモノニ限リ一定ノ貸下料ヲ徵シテ一般人民ニ貸下クルコヲ得但貸下料ハ毎月之レヲ前納セシムルモノトス

關東總督府令第一九六九號ノ場合ニハ貸下料ヲ徵收セズ

第三條 土地家屋貸下期限ハ一ケ年以內トシ繼續貸下ヲ希望スル者アルトキハ更ニ出願許可ヲ受ケシムルモノトス但事業ノ性質ニ依リ特ニ許可ヲ得タルモノハ此限リニアラズ

第四條 土地家屋ノ貸下取扱ハ軍政官又ハ軍務官（軍政官又ハ軍務官ヲ置カザル地ニ在リテハ其地ノ軍政ヲ所管スル官衙以下之ニ倣フ）之レニ任ズ可シ

第五條 軍政官又ハ軍務官ハ貸下グベキ土地家屋ノ等級區分及ヒ貸下料ヲ定メ豫メ總督ノ認可ヲ受ク可シ但シ略圖ヲ添附ス可シ

第六條 同一ノ土地家屋ニ對シ同時ニ二人以上ノ借受出願者アルトキハ其貸下ハ競爭入札ニ依ル競爭入札ノ方法ハ軍政官又ハ軍務官之レヲ定ム可シ

前項ノ土地家屋ニ就キ第三條ニ依リ繼續貸下ヲ願出ツルモノアリテ入札者中ニ於ケル最高額ノ貸下料ヲ納付スルトキハ其出願者ニ先借權ヲ有セシムルモノトス

第七條 借入人借受目的以外ノ用途ニ土地家屋ヲ使用セントスルトキハ更ニ出願許可ヲ受ク可キモノトス

第八條 借受人借受ノ土地家屋ヲ他人ニ轉貸シ又ハ當該土地家屋ノ上ニ有スル權利ヲ債務ノ擔保ニ供シタルトキハ直チニ貸下ノ許可ヲ取消スモノトス

第九條 土地家屋ノ借受人第七條ノ規定ニ違反シ若クハ天災其他避ク可カラザル事由ニ依ルニ非スシテ借受ノ日ヨリ二ケ月以內ニ借受ノ目的タル施設ニ着手セス又ハ着手スルモ其目的ヲ遂行スル意志ナシト認メタルトキハ其貸下ヲ取消スモノトス

第十條 借受人借受タル土地家屋ニ修繕ヲ加ヘ又ハ其他ノ工事ヲ爲サントスルトキハ願書ニ工事豫算書ヲ添付シ其地ノ軍政官又ハ軍務官ニ出願セシムルモノトス

前項ノ場合ニ於テ軍政官又ハ軍務官ハ工事豫算ノ正確ナルヤ否ヤヲ調査シ許否ヲ決スルモノトス

第十一條 借受人前條ノ規定ニ依ラスシテ修繕其他ノ工事ヲ爲シ若クハ故意又ハ怠慢ニ依リ土地家屋ヲ荒廢毀損亡失セシメタルトキハ相當ノ賠償ヲ命スルモノトス

第十二條 借受人自巳ノ便宜ニ依リ借受中ノ土地家屋ヲ返還シ又ハ返還ヲ命ゼラレタル場合ニ於テ其ノ土地家屋ニ加ヘタル工事又ハ定着物アルトキハ軍政官又ハ軍務官ハ相當ノ期限內ニ復舊工事ヲ爲サシメ又ハ其物件ヲ除去セシム可シ

前項ノ期限內ニ復舊工事ヲ終ラサルカ又ハ定着物ヲ除去セサルトキハ借受人ノ負擔ヲ以テ官自ラ復舊工事ヲ爲シ尙ホ損害アルトキハ之ヲ賠償セシメ定着物ハ之レヲ沒收ス

第十三條 前條ノ場合ニ於テ軍政官又ハ軍務官ニ必要ト認ムルトキハ第十條ノ工事豫算書及其他ノ狀況ヲ參酌シ相當ノ價格ヲ以テ工事及物件ヲ買收スルコヲ得但シ此場合ニ於テハ關東總督府經理部長ノ承認ヲ受クルヲ要ス

第十四條 貸下タル土地家屋ニシテ官ニ必要ヲ生シタルトキハ何時ニテモ其一部若クハ全部ヲ徵用シ又ハ返還ヲ命ス但シ止ムヲ得サル場合ノ外家屋ハ一週日土地ハ一月前ニ豫告ヲ爲スモノトス

第十五條 軍政官又ハ軍務官ハ停車場城內及其附近又ハ鐵道沿線上其ノ他將來ニ於テ軍事上又ハ行政上重要ト認ムル土地家屋ヲ貸下クルトキハ移轉改築修繕工事等ニ多大ノ日子ヲ要スル永久的ノ營造物ノ建設又ハ著大ナル改造ヲ施スコトヲ許可スベカラズ

第十六條 前條ノ規定ハ租借地內ニ在リテモ亦之レヲ適用ス

告示

來る廿日より廿八日迄在留日本人の種痘を司法部裏醫務所に於て無料施行す

月　日　營口軍政署

公告

本官ハ本日午后二時廿五分當地發一時歸朝ス不在中ハ堀越憲兵長ヲシテ代理セシム

明治三十九年二月廿日　營口軍政官　奧倉喜平

特別廣告

資本金貳千四百萬圓
積立金一千零拾四萬圓
本支店出張所 橫濱 神戶 東京 長崎 大阪 倫敦 里昂 紐育 桑港 布哇 孟買 香港 上海 天津 北京 大連 旅順 奉天 芝罘 鐵嶺
電話 十番 支配人室 百八番 事務室
橫濱正金銀行牛莊支店

清酒東自慢、白鹿
朝日ビール
孔雀印平野水、箱根水
上等石炭
以上極廉價を以て發賣致候間御用仰付被下度候也
松茂洋行商業部 河岸通（電話五十二番）

三井洋行
啓者本行開創在中外通商各埠已有年歷所售棉紗棉布火柴煤炭糖海產等各貨均皆物美價廉名馳遠近如蒙各商光顧請駕臨是荷
●精製白砂糖新入荷物あり
倉庫部
今回倉庫所在地（青堆子精搗場上隣り河岸）の取扱所に電話を架設致し候間貨物の出入其他倉庫に關する一切の件は全所へ御照會被下度願上候（電話百二十八番）

宅合名會社分莊
本號商在營口東營元神廟街自造日本酒洋鑑印并一切雜貨其名譽己傳播於滿洲全地矣今又擴在西營子老爺閣街同盛德院內分設支店一所發賣綿絲羅布火柴絲布手巾花巾東洋緞子洋襪鐘表貨物俱全而價值尤格外從廉且貴客賜顧時另派有一華人宋厚田氏細心接待以便商議一切凡中外士商賜顧者請駕臨爲幸
運輸部
這般特得官准開設火車轉運行於東西兩店并牛家屯分此孫以李吉甫田彫超等之華人敏活細心以責任欲膺事與本業賜顧幸甚
總司理人田中賴之助謹白 電話 東店五五 西店一[illegible]三

東盛和
本號在營口創設二十餘年專辦出口餅油豆各等土貨進口棉紗布疋火柴洋貨糖紙雜貨發行並運免銀鑢彙代客經理買賣租船裝運事宜營口廣東南處自建碼頭能泊輪船二艘棧房地方寬大凡泊輪船裝卸貨物極爲利便圍貯油餅豆米麥更爲合宜彙盤有輪船一艘名城多利能載重二萬担如有欲租船運貨及有棧貨物水腳一概從廉 貴客賜顧請到小號面議是荷
總司理人葉亮卿謹白

東永茂
機器油房在營口創辦油牌生意多年以本營業非祇傚油房專及經理買賣雜貨布疋等物并代客莊運汽船配載事宜三井行與本店素稱交厚並與各南北客經理有年誠價相手週運知之
正理事福玉田 副理事金德魁 設在營口西北街路南

西義順
本號開設營口西街老爺閣前路南營乙第五號專營裝卸輪船上下各貨照料穩妥堆棧寬大凡中外士商賜顧者請認明招牌決不致悞
本主人敬啓

仁裕號
保裝運各幇火輪船生意彙賣各幇洋什貨糧石等此佈
營口西大廟街路北營乙第十三號

恒有長
本號開設在西大廟街路南第十一號廣雜貨一應俱全價值格外從廉克己并另設銀爐包鑄錯錠以應急需久爲中外士商所推許凡賜顧者請認明招牌爲荷

元茂盛
油坊買賣元豆豆油豆餅雜色糧石以及代客購辦雜貨布疋一概發行裝運沙寮船舶交易南北客商歷有年矣爲此謹白
開設營口西街老爺閣前路北營乙第四十九號

代代米烟公司
本行專售日本官造紙烟 星象牌（新發）雙花牌（新發）百合花牌（利利）均已馳名內外茲特選上等烟料加工精製雙仙鶴牌（[illegible]）各樣美備如蒙賜顧請至本行及各代理店面議價廉不致誤此廣告

大日本政府特定
官製口付紙捲煙草
滿州一手輸入發賣
江副洋行
營口永世街

和泉洋行
本店開設在營口重盛街、發賣毛布、手巾、小布衫、絨子、襪袋、帽子、洋蠟、小刀及其餘各種雜貨一概俱全價值格外從廉克己、凡中外仕商賜顧者、請速臨爲幸、
大阪府堺市熊野町 藤原謹啓

田中牛莊分莊
啓者本舖開設於東營口殺定門外經大阪九三組精進東緊身洋式褂子羊肚手巾各樣新近進口來的貨寄於本舖代售格外從廉 賜顧者請光臨本舖面閱是幸
田中牛莊分莊謹啓

材木販賣
荒物
秋田洋行
營口永世街第一八四號平野町
本店 下關 秋田寅之輔商店

飯塚工程局材料出售
啓者本局今特與日本北海道天鹽木料公司訂以日本輪船運到各種木料品質精良久已馳名遐邇以之建築屋宅及製造各色傢具無不合宜且價值格外從廉克己凡中外士商賜顧者請來本埠東營口元神廟街本工程局面議不悞 專本十新到各種木料東洋炸子貨異價實以應各主顧之需
局主人謹啓

東洋號運貨局
本局新設新民府今經官准由新民府至奉天輕便鐵路開辦運貨凡鐵路運貨比之車運速而廉衆人所知也本局所辦事宜誠實爲旨懇切受托置貨不欺且運費格外公道以籌貨主之利便不論貨種多少論担算或論噸算均可倘有遺失壞本局照價賠償若蒙客票本局亦可飾人代買如蒙仕商賜顧請至本局或奉天支局面議寄貨可也特此週知
新民府輕便鐵路火車站東洋號運貨局本店
奉天輕便鐵路火車站東洋號運貨局支店

電氣諸機械
大販賣
本店 天津日本租界電話二〇〇
支店 營口永世街甲二一五號
三友洋行電機部（電一五四番）

工
弊局土木建築材料品の各產地と特約を結び廉價を以て多少に不拘賣却仕候間御引立の程奉希上候
一北海道產松大角材外種々
一石灰、石材、敷石、砕石、煉瓦等
一日本石炭數種
營口元神廟前
飯塚工程局材料部（電話百三十五番）

東京電報

●勲章捧呈式の趣意書

勲章捧呈式に於てコンノート親王殿下が天顔に咫尺して朗讀せられたる趣意書の大意左の如し

此ガーター勲章は六百年前エドワード三世の時創めて制定せられ我英國に在りても之を受領せるは僅々二十名内外に過ぎず其他は英國と親交ある歐洲の帝王に捧呈せり日本皇帝陛下は文武兼ね備り且つ英國と同盟ある親交國なれは特に小臣を遣はして陛下に捧呈し以て親善の意を表せしむ

●對淸警告と米國政府

日本政府が淸國政府に對し排外熱鎭靜の警告を發したる前、米國大統領は支那の排外熱に關する日本政府の見込を聞かんことを求めたりと

●伊藤侯と鐵國案

伊藤統監も亦鐵道國有案延期に左袒の意ありと

●天津タイムスと淸露協商

天津タイムスは露國が戰敗者にして戰勝者たる日本と同一の利權を得んとするの非なるを論難し北京外交團は露國要求の重大なるを推測し一段の注意を拂へりと

●陸相の英親王請待

寺内陸相は本日コンノート親王殿下を後樂園に請待せり

（以上二月二十一日發電）

●英國大使館の夜會

二十一日夜英國大使館に大夜會ありコンノート親王殿下及び隨員各國公使我皇族等出席

●三大將へ勲章授與

山縣大山東鄕三大將霞ケ關離宮に伺候しコンノート親王殿下より恐懼なる御意と共に最高勲章を授けられたり二十四個に限られたる勲章を外國人に贈與せるは之を始めとす

●英親王橫須賀御成

コンノート親王殿下本日橫須賀に御成あらせらる

●非常特別稅と上院

貴族院の非常特別稅繼續案委員會は土曜會反對の外多數可決

●地方官會議と郡制廢止

原内相は二十一日地方官會議の席上に於て郡制廢止の必要を認め閣議に提出せし旨を明言せり

●韓國裁判事務法案

政府は韓國に於ける裁判事務に關する法律案を提出せり統監直屬の司法機關をして裁判事務を管掌せしむる組織なり

●忠告と淸國の回答

内田公使より帝國政府忠告の趣旨を慶親王に開陳したるに總督に於て十分取締を爲すへく且つ深謝の意を表せり

●林駐韓公使の歸朝

林公使韓國より歸朝の途に就く追て北京に赴任すべしと傳へらる

（以上二月二十二日發電）

倫敦電報

●英國議會の開院式

英國議會は例式を以て開會されたり然れとも故丁抹國皇帝クリスチヤン陛下に對する宮中喪あるを以て華美に渡ることは省略されたり皇后陛下を始め皇太子ウエルース大公同妃兩殿下、コンノート公同妃兩殿下、及びコンノート大公殿下等御不在の爲め皇帝エドワード陛下は杖を携へ議場に成らせられ玉顔特に麗はしく見受けられたり、陛下は御聲高やかに開會の詔勅を朗讀し給へり

●バ氏宣言と淸國人

首相バンナーマン氏は議會に於て宣言して曰くトランスバール殖民地に在る淸國人にして歸國せんと欲する者は何人も其意思に反して之を抑留することを得ず而して英國政府は淸國人の歸國費用を支辨すへし現政府は前内閣の認可したる淸國人處罰法を繼續することを許さずと

●貴衆兩院の說明要求

チエムバーレン氏は衆議院に於てランスダオン侯は貴族院に於て共に政府委員に挑戰し現内閣組織せる自由黨が總選擧の際統一黨政府は淸國人を奴隷と爲すものなりとの虛欺の張札を爲せることに就て說明を要求せり

●匈國議會の解散詔勅

墺匈兩國皇帝は軍隊を以てブダペストに於て開會中なる匈國議會の周圍を警戒せしめ同時に勅使は解散の詔勅を議會に送附せり、議會は該詔勅を開封せず其儘返戻の上休會を宣言して悉く退出せり、勅使は空席に對して詔勅を朗讀し軍隊を引揚げたり其後ち官吏來りて議場を封鎖せり

●獨國政府の拒絕

獨國政府は去十九日佛國政府より申込みたるモロツコ國警吏の上官に佛國人若くは西班牙人を採用すへしとの件は同國の警察權を列國監督の下に置くへしとの主義に反し且つ列國の均一を失ふものなりとの理由を以て之れを拒絕せり

●前英國東洋艦隊副司令官逝去

一千九百三年中英國東洋艦隊の副司令官たりしグレンフエル中將逝去す

●リ卿と日英同盟

リポン卿は貴族院に於て言明して曰く現政府は締結者の精神を以て日英同盟を繼續し該同盟より生ずる總ての義務を勵行すへき決心を有す吾人は日本人の如き優美にして武勇ある國民と關係を有することを誇る者なりと

（以上二月二十日發電）

雜報

●北京通信

（二月十九日　特別通信員）

▲編纂各位狡猾にしてヅウ／＼しき露國も淸國の矢の如き督促に逼ふては黑白の詭辯を奮ふて會議を遷延せしむるに由なく淸露協商は前電の如く前月二十三日に於て第一回會見開かれ候當日外務侍郞唐紹儀氏は僅に隨員一名を率ゐて露國公使館を訪ひポコチロフ氏と協商に關する手續即ち豫備條項を協議し唐紹儀氏は更に一歩を進めて淸國の對露要求を提議し總に散會せりと傳られ居り候

▲淸國の對露要求が果して如何の條件なるかは外交上手のポコチロフ氏が日淸協商の先例を引きて彼我秘密の嚴守を誓はしめし爲め容易に其鍵を開いて世間を驚かすに由なきも隱れたるより顯るゝはなし淸國官場及外國人間に傳はれる消息は稍ゝ其消息を得たる者にして中らすと雖も遠からさるへしと存じ候

▲蓋し今日の淸國は復決して昔の如き眠れる淸國に非す滔々として溢れ來る外力の壓迫に驚ろかされて漸く覺醒し來り候假令其覺醒が如何なる性質の者なるにもせよ覺醒し來りたる事實疑ふべからず候乃ち淸國は覺醒し來りたると共に北境に於て豺狼の如き露國が日本の强襲を蒙りながらも猶は其創痍を包んで北境に佔據し居れるを知り今日彼か內憂外患の爲め昔日の猖狂なきの時に當たり速に其獲物を取り返へすへし以て此か豫防策を講せすんば將來再び由々しき大事を釀成し日露戰爭に勝れるニガキ經驗を復た繰返さゝるへからさるを覺悟したる者に候蓋し淸國か淸露協商の開始を急ぎしも是れか爲めにして淸國の對露要求なる者も是の立脚地より割り出されたる者なるへく候

▲乃ち淸國は東亞永遠の和局を目的として訂結したる日淸協約により是と背馳せる淸露間の——少くとも和局破壞の性質を帶へる——條約を破棄すへきを宣言したるなへく又曾て露國が拳匪亂前後に於て滿洲を佔據せるの時代淸國中央政府か衷心より恐露病に取りつかれ露國か滿洲に於て如何なる行動に出つるとも逡巡躊躇して一言の異議を挾む能はす露國か增祺將軍富順將軍等を促らへ其面前にピストルを擬し或はおキヤリの威をし文句を併べ膽豆の如き支那大官を威迫して訂結したる幾多の密約及露國慣用の黃金政策により金に目のなき支那大官を買收して訂結したる諸種の契約例へは遼臺周冕か黑龍江に於て礦山監督たりし時露國に買収せられ礦山に關する條約十二條を結んて漠河奇乾河等處の金礦を露國に讓與せるか如き此等各種の不都合なる契約又は密約の破棄を露國に要求せるも亦實に疑ふへからさると信しられ候

▲其他日淸協約に於て露國の承認を條件附として他日の決定を待てる撤兵問題の如き淸國か日淸協商に於て提出したりし軍事電信郵便扱ては軍用鐵道の撤去公私財產の返還なとを提議せるは善人を待たすして明なる所なるへく候且亦一時日本の輿論を迄動かせし滿洲に於ける損害賠償の如きも小生か種々の情狀により揣ては大官等の余に語りたりし所より察するも殆と疑なきが如く候蒙古方面に於ける要求に對しては曾て時々淸露境界問題の原因となり常に淸國か不利益を蒙むり且つ蒙むりつゝあるシベリヤ蒙古間の境界問題の劃定（即ち恰克圖條約改訂問題）露國の恰克圖庫倫間私有電線の收回の如き久しく淸國大官の唱導せし所なれば此の度の對露提議中の一部を佔めて居らんと想像するは決して根據なき臆說に非さるへく候

●慈善市の光景

豫報の如く去る二十日を以てアッセンブリーハウスに開催し大に好評を得、良好の成蹟を以て閉場せり左に光景の槪畧を記述すへし、

▲販賣品　販賣品は特に京阪地方より新に仕入れたる丈けありて槪ね新式高價に見えたり試に其品を種類に區別して記すれば第一陶器、第二漆器第三絹物第四西洋雜貨等也、而して品物の點數は總体に於て約四百點なりき

▲入場券　先是婦人會にては當日の入場券五百枚を調製し一枚一圓にて市內住の內外人中特に特志者を選定して配付せしが其の配付を受けたる善男善女は無論皆な喜んで之を諾し更に其配付を受けさる者迄、慈善市の趣旨に贊成し自ら進んで購求するの有樣なりしに依り五百枚の入場券は其の開催日を去る二日前に於て凡て賣買切れとなりたりとか、

▲販賣係　豫報の如く販賣係は悉く皆な、會員殊に卒先して甲斐／＼敷販賣に斡旋したるは就中重立ちたる會員、即ち瀨川領事夫人、中村正金支配人夫人、井上三井支店長夫人、杉野通譯生夫人、等なりしを以て入場の善男善女に一段の同情を生せしめ、從ふて賣行も豫想以上に上りたる如く見られたり、蓋し全夫人各位の當日の働振は近來の大出來なりしと謂ふも溢美に非す

▲入場者　入場者は五百枚の入場券を購入せ覺者なるか國籍に付て觀察するに最も多數を占めたるは支那人にして次は西洋人なりしか如し若し夫れ日本人の姿は寥々指を屈するに過さりしに似て外國人に對して何となく肩身の狹さを覺へしめたり、當日の光景より察するも日本人は今に於て少數富の程度を上進して貰ひ度き者也

▲購買者　入場者の比例に於て旣に以上の次第なれば其の購買者に於ても第一に多きは支那人にして次は西洋人而して其の又た次が日本人なりし、更に其の賣行に付て見るに最も多く賣行きしは、陶器にして次は漆器其の次か絹物なりゆ、陶器を、最も多く買入れたるは支那人にして絹物を最も多く購ひたるは西洋人なりしと云ふ

▲收入金　當日の收入金を聞くに第一は販賣高の二千二百余圓、第二は入場券の千五百圓第三は喫茶店の茶代の四百五十圓第四は飮食店の約百圓即ち合計、四千二百圓前後に達したりとは姬御前近來の大成効と謂ふて可ならん

▲喫茶店　に入りたるは支那人第一にして次は日本人なりし如し、而して支那人の茶代は多きは拾圓少きも五圓を下るは少かりしとは見上げたる振舞ひなりしと云ふて可也、而して日本人も茶代には槪ね大奮發せし如く靜に五圓札を置て去るも珍しからさりしと想ふに當日喫茶店に周旋せられし夫人中には所謂令孃令夫人多かりければ茶代に對する一般の奮發も此邊の事情與りて大に力あらんかな

●演藝會の光景

別項の慈善市は午後二時を以て閉場したるは慈善市の閉場と共に開始せられたるは即ち見出しの演藝會也左に其の光景の一般を記せん演藝會愈々開始せらるゝや先つ瀨川領事夫人壇に立ちて內外の來客に對し一場の挨拶を爲せり其意味は、即ち下の如し

本會は光榮ある帝國軍隊の凱旋開始と共に委員を大石橋に派遣して物品を寄送し聊か報國の微衷を表し來りたるは蓋し來客諸君子の夙に御承知の所なるへし、然るに恨むらくは本會の創立日尙は淺く基礎從て復た薄弱を免れされは動もすれは經濟に不足を生し寄送品に缺乏を覺へんとし爲に遺憾を感したる事再三にして足らず幸に外部に於て特志者の矜に本會を保護せらるゝあり曾て寄送に付て頓挫無く繼續して今日に至るの光榮を得たりと雖も、顧て本會の經濟に察すれは甚た心細き點なきに非す更に進て邦家の爲め、將た人道の爲に婦人の本分を全ふせんとせは甚た力の足らさるを悲まざるを得す本日をトし微力自ら揣らす敢て慈善市を開催し諸君子の一顧を煩したる者は即ち此の邊の事情に基く也、幸に諸君子の熱心なる御同情に依り慈善市も良効の成蹟を以て茲に閉場を觀るに至りたるは誠に妾等か望外の光榮也、本日得たる所の收入金は徐に之を精算し若し本會の經濟を補塡し尙は能く餘裕あらは東北の窮民就中癈兵併に其遺族に送付して遙に一片の同情を表する本會の考案也云々

瀨川夫人の挨拶終るや藤野氏之を漢譯し以て普く來客に其旨趣を紹介し夫れより愈々演藝に移り驩聲笑語の中に非常の好評を得十一時頃に至りて散會せり左に演奏の番組を記すへし

演奏番組

一唱歌　水邊の春曉　御國の民
唱者　瀨川夫人　井上夫人　長崎夫人
杉浦夫人　佐藤夫人　九鬼夫人
大賀孃
奏者　バイオリン　菊地蘆雪君
一尺八曲奏さし　宮川通天君
一淨瑠璃繪本大功記十段目　田中虎次郞君
三味　木村吉輔君
柔術形天眞應流上田大亮君　兒玉卯太郞君
一三曲合奏六段　琴　古賀夫人
尺八　宮川通天君
バイオリン　菊地蘆雪君
一薩摩琵琶臺灣入り　小林胖生君
一歌舞二番
蘆苅り　高坂夫人　鶴の舞　神野夫人
一劍舞詩吟　松倉善家君
一新舶來大聲發音器
一長唄、端唄、二上り新内、追分節、都々
一、吹よせ
一影繪　ポンチ繪外に滑稽踊等　正金銀行員諸君
一活人畫二坐　三井洋行員諸君
常盤御前の遊行新小說乳姉妹東家の場　高淵夫人等
以上

因に演奏を見物せし來客は總員二百餘名に達し而して就中、西洋人三四十名支那人又三四十名ありたりと

●小包郵便の大連經由

從來本邦北淸間に發着する小包郵便物は上海を經由し秦皇島より各地へ配布せられし爲め平均三十日以上の日數を要し遲きは四十日間にも及ぶとあり其不便一通りならざりしが一昨二十一日より發着とも通常郵便物と同じく大連を經由すると爲り巳に實行せる旨當郵便局より公示ありたり之が爲め本邦と當地との小包郵便は十日前後にて到達することと爲り上海經由に比し非常の速達を見るべきは勿論在中品損傷の虞も著しく減少すべしとなり

●川崎鑛嶺軍政官の死去

川崎鑛嶺軍政官が病氣危篤の趣は前號の紙上に記載せる所なるが、鑛嶺よりの來電に依れば二十日零時半遂に死去せられたりといふ哀悼に堪へず

投書かご

▲昨夜拙宅にてランプを引つくり返し小僧は慌てゝ五寸以上も氷りつめし水がめを擔ぎ出す番頭は箒を肩げて狂ひ廻るなど巳に大事に至らんとせしに隣家の若主人備付の消火器をもて驅付られ苦もなく消し止めました（一商店三九）▲救世軍少將閣下よ僕も其部隊に加はりて其壓制なる親方とやらを挫きたいものである早く組織し給へ僕が十分加勢する（義士）▲昨日のバザーの總收入高が何んでも一日で四五千圓はあつたとらうとの評判だ營口は何んでも御婦人方の御事業に限るテ（皮肉屋）▲平野町は榮螺の壺底のやうに出來て居るので自分は平野町へ行く每に心から魔窟へ這入るやうな氣持がしてならぬ而して實際に平野町は魔窟であるのである（自稱方正子）▲此兩三日來の暖氣で見ると今年の解氷はもう遠く無いであらうが昨年のやうに汽船が三十隻も河口に碇泊して旅客が十日も上陸が出來無いといふやうな馬鹿な目に遭はぬやうに今から當局者の注意を望みたい（馬鹿見た生）

汽車

▲上行車時刻表
車站名　開車時刻 午前點分　到着 午前點分
新民屯至溝邦子　上六、〇〇　上九、五七
營口至山海關　上八、二〇　下六、〇〇

▲下行車時刻表
車站名　開車時刻 午前點分　到着 午前點分
北京至山海關　上八、〇〇
北京至天津　上一一、二〇　下六、二〇

野戰鐵道普通輸送列車發着時刻表
大連奉天間下り列車
驛名　發着時刻
遼陽　着午後　三、五〇　發　四、五五
大石橋　着　一〇、三二　發　一一、三五
金州　着零前　二、二〇　發　三、一〇
大連着旅順發午後　上り列車　一一、〇三　五、三一
營口線　下り列車

天氣
營口地方　自昨日午後六時至本日午後六時

雜報

●第三軍戰利野砲大隊の功績

（鐵嶺砲兵生）

屢々慘憺たる死生の巷に出入して百戰悉く功を奏し平和克復后久しく休養に餘念なかりし戰利野砲大隊は愈々不日凱旋することゝなりたるに付予一日閑暇を得て仝隊附曹長土岐良氏に就き聞き得たる仝隊の編成及戰闘經歴を紹介せんとす此の好紀念の砲車彈藥車附屬車輛其他馬匹等の歡迎諸士の注目を惹くも遠きにあらさるへし仝隊凱旋に先ち名譽ある戰利砲隊の爲めに敢て天下に紹介する所以なり

▲戰利砲隊の編成　露國東洋艦隊の策源地として最新の學理を應用し永久築城を施したる難攻不落の要塞も八ケ月の攻撃に堪へす敵の要塞司令官ステッセル將軍は我軍門に降り開城せり當時開城定規に基き兵器彈藥其他造營物等一切我の收受することゝなるや此の砲兵第二旅團長永田少將閣下の提言により戰利砲隊の編成を爲すに決し露國の軍神と崇められたる故コンドラチエンコ將軍の官舍を以て編成事務所となし敵の砲兵營の一部を以て兵舍に宛て野戰砲兵第十六聯隊長成田中佐は仝隊編成に要する戰利材料受領委員長として整理することゝ爲り口徑七珊六の野砲四十餘門を蒐集したるに各砲多少の損傷あり且つ劇戰當時慘狀を極めし血痕肉塊附着し居るうちより稍々完全なるもの六門彈藥車九輛豫備品車豫備砲架各一輛重車十九輛乘挽馬若干を選擇し其內より馬匹を除き成田中佐監督の下に一月十七日長嶺子より滊車に搭載し翌十八日遼陽に着せり是に要する人員は砲兵第二旅團の各隊より若干名を割りて假編製を爲し今の大隊副官荒蒔大尉中隊長となり人馬は行軍し二月一日砲兵第十六聯隊の宿營地ヘタテブシフに着したるも中隊の編成未た全くならす更に中隊編成の命に接し野戰砲兵第十六聯隊長の指揮下に配屬され當時牛莊にありし野戰砲兵第十七聯隊より大尉掘直隆氏中隊長となり着任せられ次て第一小隊長中尉酒井敬次、第二小隊長少尉生田三郎第三小隊長少尉寺戸八郎段列長特務曹長兵頭實朗氏着任して全く編成を終り名付けて戰利速射砲中隊と云ふ（未完）

●營口に對する宣戰の布告

（野間五造氏の大氣餤）

野間五造君に對しては世上、區々の批評無きに非らさるも兎に角　、手八丁、口八丁の快男子、政治界に於ても、經濟界に於ても、內地に於ても、臺灣に於ても、滿洲に於ても、帝國議會に於ても、牛莊日本人會に於ても、日淸實業協會に於ても、相應の地步を有し、一廉の見解を持し、加ふるに動もすれは五尺の小軀を以て、敢て社會に、挑戰せんとするの慨あり、學問必すしも深しと謂ふに非す、識見必すしも遠しと謂ふに非す、聞知必すしも廣しと謂ふに非すと雖も、味方に取りては、如何にも賴もしそふなる、敵に取つては何となく氣味の惡るそふなる、一種異樣の、一寸、解釋の六ヶ敷人物也、渡營して日既に古く、今に至つて營口を中心に、正金附近に城郭を擁へ四方に出沒、往來し、大に爲すある如くにて大に爲すあらさるは、寧ろ一般の不思議と爲す所なるか、近頃に於て、鼻息の少しく荒さを觀せしむるに及ひたる者は、將に爲するあるの前兆乎、抑も亦　、義燒の氣味乎、野間君近頃、政府の鐵道政策を觀察し得意の辨舌と巧妙の手眞似を以て慨然として語りて曰く

大連より大石橋迄の鐵道運賃は一哩一噸二錢なるに營口、大石橋間は五錢也即ち營口と大石橋間の鐵道運賃は全然、大石橋以北と、其賃率を同一にせる也、抑も之れ何の爲なる乎、且つ夫れ近頃、聞く所の風說を以て事實とせは上に於ては、高力屯に下に於ては牛家屯に鐵橋の架設せらるゝも近き將來に在る如し鐵橋の架設にも種々の方法あり一槪に論斷する能はすと雖も果然、上に於ては高力屯に下に在ては牛家屯に一大鐵橋の架設ありたりと假定せよ、吾輩は、之を營口、大石橋間の鐵道運賃に對照觀察して遼河の航行の從前に比し必然、甚た困難となるを、斷言せんとする者也、

遼河は營口の飯鉢也營口の繁榮は遼河の存在せるか爲也、今夫れ此の遼河の要部に於て二大鐵橋の架設せられ而して其の結果、航行非常に困難となると假定せよ、遼河は事實に於て殆んと存在を失へる者と謂ふも多く過言に非す、事果して茲に及へは營口は、何に依つて生活し、何に依つて繁榮を保つ可き乎、政府の鐵道保護に觀察し尙は能く營口の將來に絕望せさるは遼河の存在を思ふか爲に非すや然るに今ま斯の唯一の遼河更に復た實際に於て其の存在を失ふとせは、將た何に依つてか望を屬するを得ん、

蓋し其の將來は全然、暗黑也不知政府は能く營口を撲滅せんとするか

營口に在住する同胞、無慮六千人と稱せらる若し夫れ土人を合算すれは實に七万餘人の人口也、然り而して今日に及ひて尙は且つ一人の起つて營口の爲に政府に抗議し或は哀願する者の非るは如何、知つて而して云はさるか將た知らすして而して默するものか、

鐵橋の架設は今日に於ては未た風說に止ると雖も鐵道の運賃問題は現在に於ける厭然たる事實也、前者は未定を以て打ち消し得らるゝと爲すも後者に至つては曖昧の下に葬るを許さす且つや後者の不都合なる運賃は未た露國と交戰の中に於て早く實行せられたる者とす以て知る可し、政府は、交戰の最中に於て既に堂々、營口に對し宣戰を布告したる者也、夫れ然り、苟も營口に居住する者か今日に於て執るへきの道は、進んて政府の壘に攀るか將た退て潔く自刃するか兩途唯た此の一のみ、而して余輩は、其選ふへきの道は後者に非すして寧ろ前者に在るを信せんとす、營口の住民無慮七万人、就中慓悍決死の同胞、六千餘人と算せらる、共心同力旗鼓堂々、以て政府に當らんか、主張の貫徹夫れ必すしも期し難からんや、余輩は切に支民の共に速に覺醒し而して復た共に一致して以て政府に應戰し主要を貫徹し營口を撲滅の下に救濟せん事を希望せさるを得す若し夫れ其の方略の如きは一にして足らすと云々

廣告

東北凶作地窮民義捐者芳名

第八師團第七補助輸卒隊

一金二十錢　村田嘉太郎

同　大瀧吉太郎　後藤政次郎　梶原久三郎　鈴木貞治　櫻庭喜代治　佐藤千太郎　安食岩吉　石田定吉　藤原良藏　齋藤玉吉　猪股巳之松　佐藤久之助　和島倉藏　齋藤文藏　長坂寅太郎　坂本慶五　杉上亘七　二ツ森亥之松　三上嘉治郎　一戸小次郎　夏井茂助　楠神千代吉　大坂若治　工藤銀助　北川義貞　島津彌之進　佐藤林吉　辻田金吉　千葉源助　石嶋末吉　佐藤安吉　高橋多三郎　村野周三郎　杉山要吉　吉田藤藏　竹田善作　草刈熊之助　山野内代助　小松六太郎　佐藤儀治　才林條吉　早坂松治　藤原豐吉　佐藤市太郎　寺山寛助　角島登吉　耐谷寅藏　嵯峨吉藏　本間與藏　南館萬藏　北島長之助　佐川泰治　後藤貞太郎　澁谷友治　大内易治郎　中鉢甚四郎　森坂與藏　伊藤朝次郎　上野生藏　中厚東久藏　田代太藏　鈴木三吉　今野清藏　小野彌三郎　熊谷粂吉　井上權之助　新田三之助　杉目喜代治　高田吉之助　齋藤三藏　近江政之丞　齋藤松之助　高岡葳治　齋藤茂助　大坂善藏　菅原庄治郎　富樫善治

同　同　同　同　同　同　同　同　銀十五錢　銀十五錢　銀十錢　同　同　同……　銀五圓　營口瀧月店主　同一圓　瀧月內　同　同　同　同　同　銀五十錢　同　同　同　同　銀十圓　近江洋行　同五圓　仝內　同一圓　同　同一圓　仝　同一圓　仝

高木春吉　高橋淺之助　高[illegible]宇一郎　石井淸治郎　牧野定吉　竹谷良之助　菊地松之助　齋藤忠太郎　佐藤寅吉　前田竹三郎　小田長周藏　鈴木又治　佐藤久藏　道谷由松　庄司竹藏　大竹喜市　古川豐太郎　川田太七　大山長太郎　山本佐郎　藤井藤松　今野善太郎　本間道之助　海老名虎藏　鈴木佐助　菅原惣太郎　千葉良吉　齋藤牛藏　三浦彌藏　倉田島鑑助　仲鉢幸治　高村才吉　大面寅吉　阿部爲治　高橋藤藏　向井三部郎　木村寅次郎　佐々木久太郎　高階春吉　田中治郎　菊地泰治　山田末松　上田三藏　草張岩藏　高橋淸五郎　平野亘三郎　白澤倉藏　淺倉善治　今田利總　伊藤周藏　藤井米吉　佐々木三治　高橋要治　鳥前豐次郎　佐々木甚六　山田庄之助　本間德藏　佐藤仁助　山口淸吉　藤岡三助　安齋市太郎　齋藤嘉七　礪波岩松　黑澤留治　菊池金治　我孫子與藏　秋葉佐重　後藤芳五郎　田中德治　柴田由松　青木勝惠　川島小まん　山口つる子　林すゞ　長澤うた　小笠原しげ子　北尾みね子　岡戸てま子　清水とよ子　前田ゆう　中田たつ　森川きく　久田とめ　市田三郎　市田[illegible]春　池田與惣右衛門　角田清次郎　小林眞吉

計五十六圓十錢　累計二千五百八十六圓二十五錢

森病院

一診察　自午前八時至正午十二時　自午後三時至午後五時

一往診　午後三時より

△患者の入院治療を諾す　△貧困患者の施療は正午十二時より一時迄　△姙婦の入院を諾す（取扱主任產婆大澤しげ子）

院主　森　篤

醫長　鈴木昌平

營口永世街（電話一五五番）

御旅館

天津　芙蓉館

駐屯軍御用　並西洋料理

（電話四十一番）

M. Iizuka,

Contractor,

Architect and Civil Eginneer.

Plans and specifications made to order.

Estimates submitted.

MODERATE RATES.

No. 151 Yuwansinmiao

Ying Kow

生徒募集

今般本院に於て在留邦人子弟の爲め尋常小學部を設置し艱に督促書を差出したるも尙遺漏の分もある可くに付特に廣告候條學齡者は至急本院へ照合し入學手續を爲すへし

營口　瀛華實學院

營口瀛華實學院招入學生

本學院肄業諸生頗著成效惟是從去歲常有陸續來學者本學院雖亦收入然班次不齊以致授課之時諸多未便茲因添設樓宇地勢寬宏學生宿舍各種器具無一不備現擬招入學生俟額數充足即行擇期一律入學有志願學者速到本學院報名毎日上午九點鐘至下午兩點過期不候特白

營口瀛華實學院

營口永世街　營口印字局

◎フレノロジー

頭腦を觀察して身の上はんだんをなす

營口豐濟門街廿三號　李後氏宅の西半町　利生堂

開店披露

弊店儀從前より營口に於て營業罷在各位の御引立を蒙り難有奉厚謝候尙は今般奉天小西門街金城館前へ第三更科支店開業仕候間一層御愛顧之程奉希候

月　日

營口元神廟街　第一更科

同永世街　第二更科

奉天小西門街金城館前　第三更科

各位

右今般新荷着仕候間御注文至急成可申込願上候

消火器

英治洋行　營口北大街

競賣廣告

第一號　一輪荷馬車　千參百輛

第二號　一輪荷馬車輓具　五百副

第三號　一人挽徒步車　三千輛

此入札保證金は各自見積代金百分の五以上右號賣に附し賣却す入札望の者は當所倉庫に就き（自午前十時至午後四時）閲現品及入札心得書並に契約書等熟覽の上來る三月二十日（自午前十時至正午）入札書差出すべし但即時開札す此契約は門司野戰兵器本廠奉天出張所長西野雄太郎擔任す

明治三十九年二月二十日

奉天停車場南方約八百米突に在る（山西會館附近）

門司野戰兵器本廠奉天出張所

拍賣告白

門司野戰兵器本廠奉天出張所茲於日曆本年二月二十一日在奉天倉庫拍賣車輛願欲包攬者毎日自上午十點鐘起至下午四點鐘止須到該處詳看車輛拍賣知及合同樣式限於三月二十日自上午十點鐘起至晌午須呈入札書即行開札再立此合同者爲門司野戰兵器本廠奉天出張所長西野雄太郎

計開

第一號　双輪搬貨馬車　千三百輛

第二號　双輪搬貨馬車用車套　五百副

第三號　人力單拉車　三千輛

承買者均須將各自估價一百分之五先交作押

明治二十九年二月二十日

在奉天停車場東南方淸里一里半（山西會館附近）

門司野戰兵器本廠奉天出張所

Yano & Co.

矢野洋行

Telephone No. 137 電話一三七

諸雜貨、家道具類、吳服反物、蒲團類、婦人用小間物、下駄、足袋、食料品、其他種々

今回新荷着致候間直段も極安價を以て御用に可應候に付何卒多少に不拘御用命の程偏に奉願上候

謹言

雜貨卸商

在元神廟街營口

關東公司雜貨部

石材、碎石 並に自家製造 瓦、煉瓦 廉價販賣

營口元神廟街四十號第二號

順吉洋行

重曹 硇砂 炭酸安母 ヲーラミン其他

藥用新品新荷着

醫藥賣藥醫療器械

東瀛大藥房

營口永世街

澤亀は醇良にして風味高尚

札幌ビール 朝日ビール 並ニ 政府專賣口付紙卷煙草 朝日 大和 酢 醬油 瓶詰樽詰 菓子 罐詰色々 洋酒類 取次販賣

醸造發賣元 宅合名會社

本店 大阪府堺市九間町

小樽支店 北海道小樽湊町

臺北支店 臺灣臺北街書院

基隆支店 臺灣基隆街石牌

臺南支店 臺灣臺南街下南河

函館出張店 北海道函館區辨天町

遼陽出張店 清國遼陽城內西街

大連出張店 清國大連監部

營口支店 清國牛莊港東營口

婦科靈藥 專治

奏功如神仙 名聲掩四海

中將湯

大本日東京津村順天堂 大藥房處修

此藥專治婦科諸症如經血不調、子宮虛冷、白帶赤帶、胎前產後諸症、惡阻、呑酸吐水、難產、流產或在經前經後病痛諸症、經水不調、不順、或火氣、手足腹痛、頭暈目眩、諸症逆經、衰弱發起、風寒及痞癖等症、誠救苦之妙藥、復治男女感冒、世之至寶也 子宮病、血の道等婦人病一切の妙藥なり

總批發處大清國營口永世街(二本町)

藥司洋行 藥劑士 淺野大藥房、

其他各國有名靈藥發售處 醫藥及醫療器械

雜貨 醬油 木炭 すし米 清酒 大樽 半樽

營口西北街

阪神組

滿洲大販賣所

營口 池上出張店 (張松林邸內)

遼陽停車場前 池上出張店

奉天 池上出張店

SPECIAL LIGHT

(PILESNER BEER)

スペシャルライト賣出し

スペシャルライト、はピルスナビールにして此種のビールは日本に於ては弊社始めて之を釀造せり

スペシャルライト、は高價を拂ひて元料を特選せり

スペシャルライト、は其味輕くして高尙なり

釀造元 大阪朝日麥酒株式會社

營口發賣 關東公司雜貨部

標子 木板 料木 發賣

營口青堆子

清水寧木局

軍隊用雜貨 日用品雜貨 吳服太物類 化粧品類 陶器類 食料品類 御小賣

其外新荷着精々安價販賣

營口永世街七十號(第二市場東)

石原商店

官製口付莨、文房具 和洋酒類 罐詰、菓子 藥品、雜貨 醬油瓶樽詰 防寒具、安價販賣 白米 卸商

營口西北街

(電話十三番)

豐生洋行

景品御料理御披露

私儀去月中原料並に道具仕込みの爲め歸朝致し居ましたが此程種々の番品を仕込みて立歸りましたを幸ひ常の御引立に酬ひ度と思ひますので此際更に大勉强をしまして從來の御料理を吟味します外新に左記の價額にて釜飯湯豆腐の二品を加へ籤引景品を差上ます

新御料理

加藥飯 御壹人前 銀五拾錢

親子飯 仝 上

湯豆腐 一鍋壹 銀貳拾五錢

但釜飯は加藥親子何れでも御二人前以下は御調進出來ませぬ

景品は御勘定(銀貳圓)に對し一枚の割にて景品券にて差上げ置き今回の總券數二千枚を出し盡しました時に有志の御方々の御立會ひを乞ひまして籤引致し景品券を引換へに差記の景品を進せます何卒陸續御入來之程を偏に希ひます

景品目錄

第壹等 銘酒澤龜 七樽

第貳等 仝 三樽

第參等 五匁附純金指環 壹個

第四等 二本 銀側懷中時計 (代價二拾圓) 壹個宛

第五等 三本 旅行用皮製カバン (仝拾五圓) 壹個宛

第六等 四本 旅行用化粧道具 (仝拾圓) 壹個宛

第七等 五本 膝掛け (仝八圓) 壹枚宛

第八等 六本 絹紬 (仝六圓) 壹反宛

第九等 七本 メリヤスシャツ (仝五圓)上下 壹組宛

第十等 八本 卷烟草入 (仝貳圓) 壹個宛

明治三十九年二月十日より

元神廟街

翁亭

長谷川金次郎

宮門抄

二十五日

兵部　太僕寺　廂白旗值日　無引見　慶王等得賞叙謝恩　恭坦謝授兩黃將軍　恩　徐中堂謝原品休致　恩　德麟樸壽各謝授缺　恩　王中堂續假十五日　增崇續假十日

召見軍機　壽耆　松壽

巡警部遞封奏二件　練兵處遞封奏二件　都察院遞封奏一件

奏事處傳　派出二月初一日吃肉王大臣　醇王　恭王　慶王　鄭王　肅王　振貝子　博公　阿王　洵貝勒　濤貝勒　倫貝子　遠公　桂王　載搢　鹿傳霖　瞿鴻禨　榮中堂　徐世昌　鐵良　王中堂　世中堂　孫中堂　鄭中堂　徐中堂　奎俊　張百熙　溥良　松壽　溥興　葛寶華　松溎　陸潤庠　特圖愼　壽耆　陸寶忠

二十六日

刑部　都察院　大理寺　廂紅旗值日　吏部引見五十名　卓公謝授荆州將軍　恩　松壽等謝照舊供職　恩　恩壽謝授山西巡撫　恩　記名副都統景賢服滿請安　大顆瑚齊各假滿請安　劉恩溥謝開缺另候簡用　恩　李昭煒謝原品休致　恩

召見軍機　卓公　恩壽

上諭恭錄

二十五日奉

上諭張之洞奏特參不職各員一摺湖北試用知府楊汝康性情狂妄抽推不實通城縣知縣汪邦柱糊塗卑陋縱丁病民大挑知縣劉漢雲承辦賑務賬目不清均著即行革職漢陽府通判宋鼎勳猥鄙見小不稱府佐着以縣丞降補截取知縣吳星映專任私人雖膺民社惟文理尙優着以教職歸部銓選襄陽縣知縣李祖蔭規避出洋要求要差興山縣知縣樸汝濟不諳吏治尙須學習均着開缺另補另片奏參武營劣員等語湖北署永州協副將提標右營遊擊李占鰲嗜好甚重兵餉御私署鎮筸營遊擊補用遊擊蘇文揚聾老廢弛形同木偶永順協中軍都司劉耀宗衰庸昏憒不顧職守均着即行革職提標中軍都司傅懋凱祖兵生事人地未宜着開缺留省另補湖北德安營中軍守備張殿揚冒餉剋兵欺騙孤寡着革職提省審訊按律懲辦餘着照所議辦理該部知道欽此

旨廂紅旗蒙古都統着壽耆補授廂紅旗漢軍都統着崇勳補授欽此

上諭工部右侍郎着劉永亨補授欽此

上諭禮部尙書着戴鴻慈補授未到任以前着陸寶忠署理欽此

上諭荆州將軍着綽哈布補授欽此

上諭袁世凱奏浙江按察使王仁寶因病呈請開缺一摺王仁寶着准其開缺欽此

上諭倉場侍郎着吳重熹補授欽此

上諭工部尙書着松壽調補清銳着補授兵部尙書未到任以前着松壽兼署欽此

上諭陳璧着調補戶部右侍郎商部左侍郎着唐文治補授欽此

上諭江蘇巡撫着陳夔龍調補張人駿着調補河南巡撫山西巡撫着恩壽補授欽此

二十六日奉

上諭刑部左侍郎着紹昌補授欽此

上諭瞿鴻禨着以外務部尙書協辦大學士欽此

上諭都察院左副都御史着伊克坦補授欽此

上諭浙江按察使着顏鍾驥調補湖南按察使欽此

上諭此次京察引見三品以下京堂各官宗人府府丞王培佑才具平庸大理寺卿王福祥久病不愈均着原品休致順天府府尹李希杰難勝煩劇着開缺另候簡用餘着照舊供職欽此

旨孚琦着調補廂白旗滿洲副都統所遺廂黄旗漢軍副都統着毓秀補授欽此

旨著派善耆管理圓明園八旗官兵並鳥槍營事務欽此

旨溥偉著補授閱兵大臣欽此

旨著派載澧管理健銳營事務欽此

論說

閱日本滿洲博覽會規則感書

此人所長。或爲他人所短。甲地所產。或爲乙地所無。欲溝而通之。懋遷有無。其商是賴哉。商業約分二種。一曰國內貿易。一曰國外貿易。國以內有家與家之交易焉。有種族與種族之交易焉。有地方與地方之交易焉。國以外有國際之交易焉。有本國與其殖民地之交易焉。有本國與其勢力範圍地之交易焉。歐美各國之以商業雄飛於世界。挾民族膨脹力以來也。政府即利用之以公收殖民地拓勢力範圍之探險隊者。昔僅恃爲生業之競爭者。今且與政治有密接之關係矣。日本亦東亞文明先進之國。攷其戶籍。則人口之衆。不及中國十分之一。披其地圖。則幅員之廣。不及中國二十分之一。而自維新以來。只三十餘年間。遂致聲勢隆隆。一躍而與歐美之列强。相握手於爭競最劇最烈之大舞臺。而屹然有以自立。固其國民之教育。克底完全。尙武之精神、得達目的。而其實商業上研究之苦心。經營之敏腕。蓋有精力彌滿。蓬蓬焉。勃勃焉。日臻於隆盛。始得爲所欲爲。而於一切行政。無所於困難者。其資本之家。挾其財力。縱横四出。駸駸有壟斷獨登之勢。而政府從而獎勵之、保護之。不視爲一人一家之生計。直以爲全國家之命脈。皆託於此焉。促其進步。防其損失。無惑乎地瘠而富。國小而强也。夫日俄之戰。幾近兩年。日本糜費數百萬金錢。犧牲數百萬生命。流血費財。始驅逐俄人於勢力範圍之外。至和約既成。凱旋疊奏。不擾我土地。不侵我主權。自名譽上觀之。雖博仁義之稱。自事實上言之。似未得報酬之具。雖然天下有有形之報酬。亦有無形之報酬。有形之報酬。不免取予之迹。而獲益猶有限也。無形之報酬。則惟恃運之精神。以默認於商業界中。一任左挈右提。而無掣肘之患。不觀日本所發表之滿洲博覽會規則乎。其宗旨在於滿洲地方。圖擴張日本邦生產品之販路。而土產水產機械教育農產參攷之六部分。靡不條分縷晰。於所陳出品。定其觀覽之則。密其審查之方。定其褒賞之法。法何其備。意何其周也今而設滿洲商業上。其必不能少一扶桑國旗也。亦事所必至。理有固然也。獨怪中國具天然之位置。爲貿易最適當之中心點。其天然物產。足供地球數十國之取求。宜夫商務發達。甲於天下矣。然而問其國內貿易。則市鎮蕭條。倒閉相仍。問近來廣津滬商學較興。然華商所獲。終覺其少。洋商所得。常見其多。以言外國貿易。則百遇百蹶。他人出贏數千萬。蚩蚩者知其然而不知其所以然。束手無策。以爲大勢所趨。莫可如何而已。嗚呼。不通敵情。不可以制勝。不通商情。不可以牟利。我國商民。閱歷亦或有之而學問則不足。財力亦或有之。而團結則不緊。加之積習相沿。視商太輕。而亦太易。近雖設有商部。然保商之政容有未備。吾國有識富國之策者乎。願切實講求。發明商理。其毋徒貽外人以笑柄。且徒授外人以利權也哉。

東京電報

●英皇藩捧呈勳章之宗旨

日前英國皇甥孔洛多親王晉謁　日皇捧呈英國最高之勳章一節已登本報日昨又接電云當時親王所奏陳　日皇宗旨大概如左伏惟家他勳章之始制定也距今實六百有餘年矣前夜多蛙拖三世之時始有此製迄來敝國受領該勳章者不過二十人他則歐洲各國君主之與敝邦親善者而已今也日本皇帝陛下與一代文運之盛成百戰百勝之功德澤功業足配天地昨年與敝邦新訂盟約益形輯睦我　皇上特派小臣齎此勳章捧呈　陛下以表國交親善之意

●駐韓林公使之回國

日前駐韓之各國公使館一律廢撤因之日本林公使亦解任刻已赴回國之途聞該公使回國後即代内田公使往駐北京云

(以上西二月二十二日到)

中外要聞

●慶邸愼重交涉　慶邸昨(傳外務部凡關於中俄交涉信件照會均另繕一份送府呈閱至於電報無論某國有向中國要求之事先由本部譯出無論晝夜均送府呈閱云云

●擬駁彩票　盛京將軍趙次帥電陳奉省治理一切需欵孔亟再向各省籌撥良非易事現擬開辦彩票捐以此項舉行新政裨補時局務請詳核代奏候示遵行等語茲聞最靠消息慶邸不以此舉爲然昨已電覆趙將軍另籌籌欵之法再行入奏

●振興海軍　官場消息倫貝子奏請振興海軍曾於政務處大開會議及電商南北洋大臣咸以鉅款難籌爲辭昨又得一實在消息　太后召見軍機大臣仍令籌畫海軍的款並愼擇領袖海軍之員妥向政務處議定云云茲聞慶邸議以鐵寶臣倫貝子總理海軍事宜以薩鎭冰爲海軍大臣其餘官員電商南北洋大臣奏保云

●咨辦兩江鑛務　商部電咨兩江總督飭屬速將鎭江高資之巢鳳山鉛鐵等鑛苗質詳細履勘作速設法招股自辦免致外人覬覦

●恰克圖商約照前辦理　璞科第公使照會外部略云恰克圖商約條款內稱本大臣奉政府電飭中國既不願添改俄國亦可允照前約辦理俄國大皇帝推誠　中國大皇帝惟願邦交素固勿爲他國流言蠱惑云云

●自立船廠之預備　政務大臣會議擴充海軍一事必須多造兵艦若概自外洋購買不惟利權有損倘有緊急之需更恐趕造不及大有缺乏之慮擬請簡派三四品京堂飭谷省督撫選派道員帶同匠師分赴英日德法等國船廠考査一切俟回國後在南北洋各立船廠一所自修各項兵船等語當時鐵大軍機甚以爲然並云散値後即拜謁慶邸議商此事

NEWCHWANG, FRIDAY, FEB. 23, 1906.

"Monarchy *versus* Republicanism" (Part I.)

Was the issue contested at the 5th. meeting of the Newchwang Debating Club last Wednesday evening at Rev. Mr. Sprent's, Mr. Sammons presiding.

Mr. Bandinel. (Mon.) "The end of the Government is according to the most generally accepted definition, to do the greatest good for the greatest number. Monarchy is the oldest, most natural, and best form of government, and republics are only successful the nearer they approach the monarchical form of government that invests the president with the vital powers of a monarch. Mexico has emerged out of civil strife under President Diaz who has held the country under purely personal rule. The United States, the mightiest exponent of republican institutions, have been suffering from the evils of trusts, insurance company scandals, and robbery of the representatives. The permanence and stability of the state is assured by the hereditary principle which removes the highest post from the arena of party politics. The monarch may only reign without ruling. Not only from theories, but also from facts, a monarchy is preferable to a republic."

Mr. Mullen. (Rep.) "In the republic, sovereign power is exercised by the choice of the people. Switzerland offers the happiest model of successful republics. Despotic monarchs levy heavy taxes inciting the populace to revolt. The maintenance of the monarch costs his people by far more than voted for the president in a republic. France has kept on prospering under the republican regime, while the growth of the U. S. in prosperity and commerce has been marvelous. A republican government built by men of the people's own stock are considered the best for any country."

Mr. Webster. (Mon.) "Monarchy being the most natural form of government, it would be too serious a thing for men to interfere with nature. It is a hard task to govern oneself, much more so to govern others. For my part were I gardening, I should object to upturning every root of all plants in the garden every 4 years, as the Americans seem to be doing with their government positions. The stability of a country depends upon a monarchic form of Government."

Mr. Forzinetti. (Rep.) "Were Germany a republic like France, there would have been no occasion for the Morocco Conference. Self-made men winning their way to the hearts of the people attain the highest post of responsibility in France. 7 years term of presidency may be indefinitely prolonged, if the incumbent is re-elected term after term."

Mr. Carson. (Rep.) "The republican form of government proffers a wholesome incentive to personal ambition of the citizens."

Mr. Carlos. (Mon.) "Unbridled personal ambition produced the Reign of Terror. If honest men were to be had for all government offices, republicanism might do quite well. Such being impossible, a monarchy is safer."

Capt. Benson. (Rep.) "In Great Britain, 500,000 pounds are provided for the civil list against 50,000 for the American president. If a mere figure head is all that is needed at the head of the government, why not a cheaper material? Then, the effete, useless aristocracy is an encumbrance to the state. Idiotic or capable, some nobles in Great Britain are by hereditary rights entitled to seats in the House of Lords."

Mr. Always. (Mon.) "Republicanism being against natural laws, the survival of the fittest will doom it to extinction. The Army, not the President, rules over France, while the U. S. is governed by strong men forcing themselves through to the front—by Rockfellers, Vanderbilts and like Mammon magnates."

Mr. Bellew. (Rep.) "A government by the people, of the people, and for the people is the best of all."

Dr. Phillips. (Mon.) "Methods of republicanism are methods of barbarism, to spur one to exalting oneself at the expense of the state. The existing republics are fast reverting to a form of limited monarchy. True, more money is required for maintaining a monarch, but for the money, a better article is furnished. A derire for power is too dangerous. The American republic has resulted in the dictatorship of President Roosevelt. Aristocracy with its luxury, wickedness, and debasement of the tone of the nation, certainly has its faults. (*To be Continued.*)"

Dr. and Mrs. Daly returned home last Tuesday evening from Tientsin.

時刻

山海關至天津　上五　下五
唐山至天津　上六、〇〇　下一、一五
塘沽至北京　上六、二〇　下一二、二八
天津至北京　上二、〇〇　下一二、二〇
山海關至北京　上八、二〇　下六、四五

天津至唐山　上一　下五
天津至山海關　上六、二〇　下一、一七
唐山至山海關　上六、〇〇　上一、二一
山海關至營口　上七、〇五　下一、五八
溝幇子至新民　上三、〇〇　下大四、五五七

大石橋　發着　營口　上り列車

大連旅順間　下り列車

豫報

北又東の風曇り

昨日の氣温　最高温度廿七度　最低温度十七度

昨年との比　高一度九　低十五度五

營口旅館料理店案内（いろは順）

旅館 第一營門ホテル 元神廟街九十六號

旅館 第二營口ホテル 河岸通り

料理 第三樓 元神廟街三十二號 店主 粕屋忠兵衛

料理 入船亭 永世街百八十三號 谷 初次郎

旅館 日營ホテル 河岸通り 店主 井上源吉

料理 東京館 永世街八十六號 店主 村上京四郎

旅館 東茂旅館 西北街百七十三號 正金銀行西三軒

料理 沖の島 永世街百六十五號 店主 中川彌三郎

料理 吉野亭 永世街八十六號 店主 坪田正好

旅館 竹村館 永世街二十二號（電話五一） 店主 廣田久二

旅館 大和館 永世街十一號 店主 前園九一郎

料理 滿洲樓 南永世街第十號 店主 直塚勝一

料理 萬梅 豊濟門街第百〇四號 店主 田島彌助

御料理 まんなをし 永世街字二本町二百五十九号 元吉田屋跡 店主 和田常松

料理 醉花園 旅館 澁谷旅館 永世街百二十七號 店主 澁田留吉

旅館 金城ホテル 永世街百六十六號 料理 第二金城ホテル 永世街百六十六號 店主 齋藤富次郎

旅館 東雲旅館 永世街七號 店主 谷口今朝太郎

料理 喜樂亭 營口元神廟街

爲替相場（二月廿二日）
日本向 一百圓（軍票百圓に付）
上海向 七十一兩二匁五分（同）
天津向 一百〇二圓二十五錢（百弗に付）
芝罘向 天津向ト仝

油豆行情（中暦正月廿九日）
錦市油豆 六吊百至六三吊二百

日本品最近物價表 石原商店
一 箱ボイル 三十入 銀八圓
一 フキ同 同 同五圓五十錢
一 福神漬 四打入 同三圓
一 上白米 石 同廿二圓八十錢
一 中 同 同二十一圓
一 並 同 同十九圓五十錢
一 洗石鹸 二打
一 美濃紙 一同 同六圓八十錢
一 大手帳 一打 同一圓
一 スコッチ靴足袋 二十本入一函 同四圓五十錢
一 洗濯石鹸 二十五本入一函 同三圓
一 同並 同 同一圓八十錢
一 洋蠟パラピン上 十一函 同六圓五十錢
一 錦テール 山入印 十四反 同一百十三圓
一 毛シャツ上下 打 銀二十五圓より六十圓迄
一 白メリヤス上下 打 同八圓より十三圓迄
一 首輪 打 同二圓
一 毛糸首巻 打 全三圓五十錢より九圓位迄
一 革口毛手袋 打 同十二圓より十八圓迄
一 女手袋 打 同八圓より十五圓迄

MANCHURIA DAILY REPORT.
Subscription 4 cts. a copy
80 cts. per month.
$2.30 per 3 months.
$4.80 per 6 months.
Rates for Advertisement 20 cts. per line

本紙定價
一枚ニ付 銀四仙
一ケ月前金 銀八十仙
半ケ年前金 四弗八十仙
一ケ年前金 銀九弗六十仙

廣告
二十一字詰一行一回 銀二十仙
一ケ月以上 半ケ月以上 銀十五仙乃至十仙

營口軍政署 御用旅館 東 主任 谷口今朝太郎

さるそば 第一更科 營口元神廟街
さるそば 第二更科 永世街鶴の湯角

御料理 柳亭 叮嚀專一 豊濟門街二三 店主 玉岡 ...

御料理 並ニ温泉 一力 營口永世街 店主 堀万助

和洋料理 本店 松月亭 營口元神廟街一四三号

和洋料理 御旅館 支店 滿洲ホテル 遼陽西街西門二一七号

遼陽旅館料理屋案内

旅館 料理業 日營ホテル支店 主任 井上源吉

御料理 會席 菊水館 主任 朝枝園捷

旅館 西洋料理 遼陽館 主任 永瀬宇吉

旅館 料理業 公陽館 主任 宮川秀基

御料理 會席 末廣屋 主任 山根初之亟

御料理 色々應御注文 凱旋亭 主任 古谷庄太郎

旅館 御料理 遼塔ホテル 主任 木村常吉

遼陽兵站司令部指定ホテル 遼陽倶樂部 營口東雲館支店 主任 谷口今朝太郎

會席 御料理 玉家 主任 西野治三郎

御料理 會席 來々亭 主任 石田清

撫順炭大販賣
多少に不拘御用命被仰付度願上候
金城館販賣部

特別室落成
營口 金城ホテル旅館部

藝妓 仲居 新來
金城館料理部

奉天 小西門外
會席御料理 高等御旅館
金城館

旅館 富喜樓
室内は極清潔防寒之設備あり
鐵嶺驛へ滊車到着毎に日本人の案内者出張致し居候
鐵嶺城東門外南へ一丁余 南大街 樓主敬白

御旅館 豐陽館 上海（電話一〇六番）
日本郵船會社荷客取扱
歐米滊船乘船取扱
館主 米田藤吉

西海洋服店
歐米各國最新流行形
永世街一四一（慈病院三軒目）（電話百二十七號）

御料理 滿月 平野町一八二（電話一六一）

御料理 滿月支店 平野町（元都樓跡）
今般内地より撰り抜きの別嬪數名呼寄候に付不相變御引立の程希上樓候
店主 青木勝惠

高等旅館 彌生館 營口永世街 館主 宮下只七郎（電四二）

和洋 會席 御料理
一 弊店の特色は座敷廣くして大宴會に適當なり宴會の時は舞台に遊附且又會費等は特に割引大勉強仕候
二 奉天支店も本店同様に大勉強仕候間御光來被成下度候
營口永世街二本町 日本館本店（電話百三十番）
奉天小西門外大十字街北入橋町 日本館支店（電話十九番）
各位様

歸營廣告
旅行中之處歸營仕候條此段謹告仕候
南永世街 質屋 富田茂次

御料理 旅館 勉強館 奉天小西關外北長發圖隣

旅館料理屋に對する酒肴料其他不拂の御方は此際御拂込み相成度萬一督促再三に及ぶも尚ほ不拂の御方は其姓名を掲げ新聞紙を以て請求可仕候間豫め御承知相惟度右は同業者協議の上及廣告候也
營口 旅館料理屋同業組合

奉天日本旅館 瀋陽館
來客室壯清潔 接待優遇懇切
開放全時二開業 奉天小西門外大街路北

藝妓仲居新來御披露
此度新たに内地より藝妓仲居十數名を連れ来り候間御光來の上御評判の程願上候 草々
營口 高砂 高砂ホテル（電話一四五）

發賣 料木 標子 木板
塩川商會
清國營口二本町二五五號 主任 鹽川峰吉（電話一三六番）
遼陽小西門内 鹽川商會

外に 電柱用材杉丸太長（自二十尺至三十尺）八千本● 建築用材北海道産松大角（自廿五尺至三十尺）一万立方尺餘
右之品多少に不拘特別安價を以て差上候條御入用の御方は御來臨被成下度候也

○上等石炭 一噸に付 銀十六圓
○上等日本米 一石に付 銀二十圓
御小賣致候間御用の御方は御通知次第直に持参可仕候也
○板材木 ○木炭
○亞鉛板 ○洋釘
○干塩魚 ○石灰
喜久洋行 永世街八十號（電話百五十二番）

大連 東洋ホテル
大連鐵道停車場附近民政署前兒玉町

拙者儀今回都合ニヨリ大清通運公司長ノ職ヲ辭退致候間此段謹告候也
竹野虎雄

今回竹野虎雄氏弊公司長ノ職ヲ辭退被致候ニ就テハ當分ノ内公司長ヲ置カス支配人川畑竹馬本支出張店一切ノ業務ヲ處理可致候間此段謹告候也
明治卅九年二月十三日
天津停車場内 大清通運公司

東營口郵便局東隣 島田洋服店
新民屯停車場前 同支店

諸鐵工製作
鑛山船舶機械鐵工
輕便鐵道附屬鐵工
土木建築用鐵材料
其外鑄物諸般
營口綏定門ブシツ商會東 川喜鐵工場